

# 第1部 人口動態 (平成28年中)

## 1 人口の概況

### (1) 人口の動き

・人口増加数は6,401人（社会増加数8,485人、自然増加数マイナス2,084人）

平成28年中の人口増加数は6,401人となっています。これを社会増加数と自然増加数とに分けてみると、社会増加数が8,485人（転入 140,829人、転出 132,234人、その他増減 110人減）、自然増加数がマイナス2,084人（出生 29,749人、死亡 31,833人）となっています。自然増加数は、昭和22年以降、初めてマイナスになりました。また、平成27年中と比べ、社会増加数は1,633人の増加、自然増加数は2,279人の減少となっています。

平成以降の人口増加数の動きをみると、平成7年に7,049人と大きく減少した後、8年以降は増加に転じ、13年は36,405人となりました。その後、平成19年を除き年々減少し、23年は最低の2,218人と大幅に減少しました。平成24年に増加に転じた後は26年まで増加したものの、27年に再び減少に転じました。

また、平成18年以降の人口動態を男女別にみると、女性の人口増加数が男性を上回っており、28年についても女性4,842人に対して男性1,559人と女性の人口増加数が3,283人上回りました。

[図1-1、図1-2、表1-1、統計表第3表~第5表]

図1-1 人口の増加の推移 (昭和22年中~平成28年中)

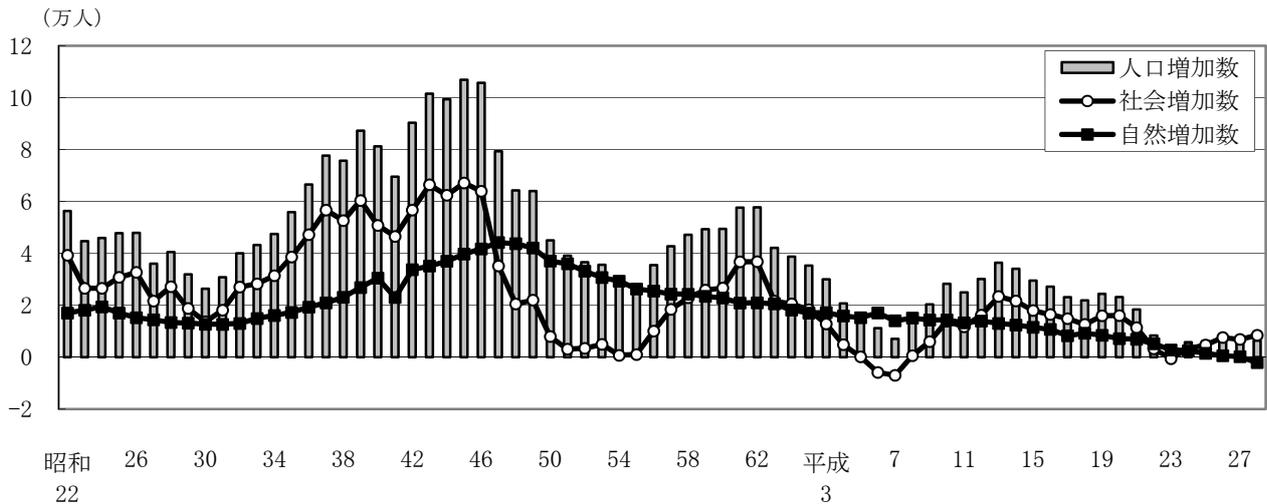


図1-2 男女別人口動態 (平成18年中~28年中)

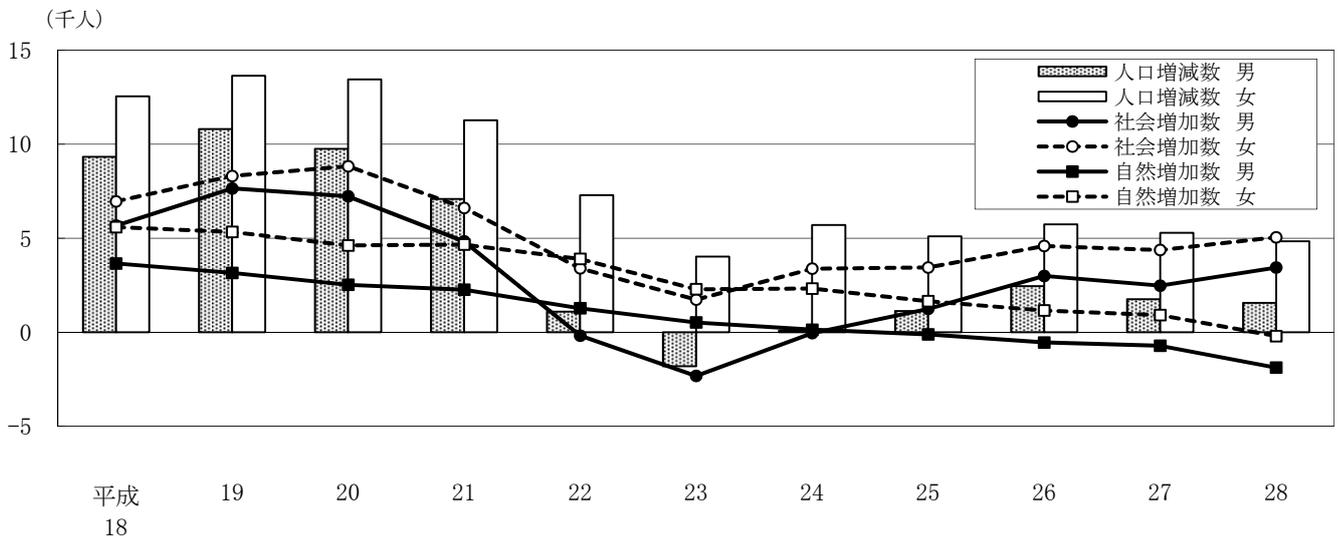


表 1-1 人口動態の推移 (昭和 22 年中～平成 28 年中)

年 中	人 口 増加数	人 口 増加率 (%)	社 会 動 態				自 然 動 態		
			社 会 増加数	転 入	転 出	そ の 他 増 減	自 然 増加数	出 生	死 亡
昭和22	56,312	7.30	39,281	97,015	57,734	-	17,031	27,529	10,498
23	44,697	5.40	26,561	117,218	90,657	-	18,136	26,058	7,922
24	45,951	5.24	26,534	107,732	81,519	321	19,417	27,116	7,699
25	47,758	5.18	30,778	106,592	75,634	△ 180	16,980	24,063	7,083
26	47,938	4.97	32,685	110,147	78,469	1,007	15,253	22,008	6,755
27	36,057	3.56	21,643	94,168	72,688	163	14,414	20,400	5,986
28	40,559	3.87	27,180	93,917	66,429	△ 308	13,379	19,922	6,543
29	31,903	2.93	18,784	91,007	72,705	482	13,119	19,537	6,418
30	26,383	2.35	13,677	82,876	68,915	△ 284	12,706	19,118	6,412
31	30,783	2.67	18,142	80,937	61,617	△ 1,178	12,641	18,717	6,076
32	40,067	3.39	27,042	89,229	61,632	△ 555	13,025	19,736	6,711
33	43,218	3.54	28,282	92,278	63,712	△ 284	14,936	21,303	6,367
34	47,480	3.75	31,386	96,726	64,955	△ 385	16,094	22,220	6,126
35	55,882	4.26	38,610	104,337	64,993	△ 734	17,272	23,272	6,000
36	66,524	4.79	47,218	117,551	69,516	△ 817	19,306	24,710	5,404
37	77,675	5.34	56,702	137,482	80,222	△ 558	20,973	26,647	5,674
38	75,704	4.94	52,624	142,348	89,469	△ 255	23,080	28,617	5,537
39	87,243	5.43	60,386	163,566	102,111	△ 1,069	26,857	32,374	5,517
40	81,221	4.79	50,777	163,100	112,605	282	30,444	37,213	6,769
41	69,546	3.85	46,534	163,137	117,746	1,143	23,012	29,197	6,185
42	90,353	4.82	56,649	176,017	120,813	1,445	33,704	40,433	6,729
43	101,545	5.16	66,421	198,484	133,246	1,183	35,124	42,433	7,309
44	99,352	4.80	62,372	206,825	145,981	1,528	36,980	44,114	7,134
45	106,907	4.93	67,152	223,393	157,019	778	39,755	47,622	7,867
46	105,690	4.67	63,941	228,455	164,481	△ 33	41,749	50,490	8,741
47	79,354	3.35	35,178	206,752	172,834	1,260	44,176	53,562	9,386
48	64,276	2.63	20,531	202,635	183,235	1,131	43,745	53,504	9,759
49	64,035	2.55	21,963	194,347	173,581	1,197	42,072	52,394	10,322
50	44,988	1.75	7,943	174,150	168,068	1,861	37,045	47,353	10,308
51	39,094	1.49	3,091	163,519	162,907	2,479	36,003	46,322	10,319
52	36,569	1.37	3,418	164,186	162,386	1,618	33,151	43,758	10,607
53	35,625	1.32	4,930	162,893	159,161	1,198	30,695	41,625	10,930
54	30,035	1.10	712	164,686	162,397	△ 1,577	29,323	40,306	10,983
55	27,337	0.99	1,043	157,616	156,070	△ 503	26,294	37,977	11,683
56	35,502	1.28	10,032	158,942	149,921	1,011	25,470	37,493	12,023
57	42,756	1.52	18,417	162,855	145,411	973	24,339	36,381	12,042
58	47,155	1.65	22,891	162,049	139,659	501	24,264	37,179	12,915
59	49,315	1.70	25,882	163,354	138,057	585	23,433	36,466	13,033
60	49,471	1.67	26,633	165,318	138,923	238	22,838	36,063	13,225
61	57,605	1.92	36,740	175,943	139,712	509	20,865	34,461	13,596
62	57,776	1.89	36,805	181,661	145,034	178	20,971	34,773	13,802
63	42,157	1.35	21,590	174,968	153,560	182	20,567	35,321	14,754
平成元	38,737	1.23	20,559	177,756	157,841	644	18,178	32,774	14,596
2	35,294	1.10	18,276	181,160	162,949	65	17,018	32,746	15,728
3	30,013	0.93	12,852	175,427	165,019	2,444	17,161	33,651	16,490
4	20,703	0.64	4,820	174,042	169,942	720	15,883	32,896	17,013
5	15,365	0.47	138	170,920	171,532	750	15,227	32,692	17,465
6	11,208	0.34	△ 5,852	167,606	173,949	491	17,060	34,617	17,557
7	7,049	0.21	△ 6,987	161,795	169,462	680	14,036	32,899	18,863
8	15,650	0.47	570	161,504	161,622	688	15,080	33,567	18,487
9	20,373	0.61	6,023	163,280	157,828	571	14,350	33,273	18,923
10	28,262	0.84	13,870	165,655	152,481	696	14,392	34,547	20,155
11	24,979	0.74	11,747	164,918	153,616	445	13,232	33,676	20,444
12	30,161	0.89	16,229	166,939	150,866	156	13,932	34,295	20,363
13	36,405	1.06	23,376	171,197	148,076	255	13,029	33,722	20,693

表 1-1 人口動態の推移（昭和 22 年中～平成 28 年中）（続）

年 中	人 口 増加数	人 口 増加率 (%)	社 会 動 態				自 然 動 態		
			社 会 増加数	転 入	転 出	そ の 他 増 減	自 然 増加数	出 生	死 亡
平成 14	34,074	0.98	21,668	168,252	147,176	592	12,406	33,699	21,293
15	29,509	0.84	17,986	167,648	150,193	531	11,523	33,271	21,748
16	27,176	0.77	16,449	163,112	147,542	879	10,727	33,238	22,511
17	23,119	0.65	14,875	160,213	146,020	682	8,244	31,722	23,478
18	21,874	0.61	12,628	158,738	146,852	742	9,246	33,023	23,777
19	24,439	0.68	15,951	161,065	145,772	658	8,488	33,122	24,634
20	23,191	0.64	16,049	158,311	143,248	986	7,142	32,694	25,552
21	18,362	0.50	11,440	153,945	143,369	864	6,922	32,816	25,894
22	8,389	0.23	3,215	145,701	143,460	974	5,174	32,747	27,573
23	2,218	0.06	△ 590	139,112	139,905	203	2,808	31,296	28,488
24	5,795	0.16	3,335	141,289	137,784	△ 170	2,460	31,623	29,163
25	6,223	0.17	4,688	140,356	132,953	△ 2,715	1,535	30,753	29,218
26	8,192	0.22	7,579	138,809	129,947	△ 1,283	613	30,780	30,167
27	7,047	0.19	6,852	144,035	135,954	△ 1,229	195	30,928	30,733
28	6,401	0.17	8,485	140,829	132,234	△ 110	△ 2,084	29,749	31,833

注 1) 人口増加数、社会動態、自然動態については各年1月1日～12月31日までの集計数値である。

注 2) 人口増加率については、各年1月1日現在の人口に対する増加数の割合である。

注 3) 平成24年中、25年中、26年中の社会動態の内訳について、国外から転入した外国人の人数を「その他増減」から「転入」に移行して修正している。

注 4) 本表では、「市内移動の増減」を「その他増減」に含めている。

## (2) 行政区別の状況

### ・人口増加数が多い港北区、増加率が高い鶴見区

人口の動きを行政区別にみると、平成28年中は12区で増加、6区で減少しています。

増加数では、港北区が2,604人の増加と最も多く、次いで鶴見区(2,195人)、保土ヶ谷区(1,397人)、神奈川区(1,030人)の順となっています。

また、増加率では、鶴見区が0.77%と最も高く、次いで港北区(0.76%)、保土ヶ谷区(0.68%)、神奈川区(0.43%)の順となっています。

減少数では、港南区が957人の減少と最も多く、次いで金沢区(783人)、栄区(752人)の順となっています。

また、減少率では、栄区が0.62%と最も高く、次いで港南区(0.44%)、金沢区(0.39%)の順となっています。

【図1-3、図1-4、表1-2、統計表第5表】

図1-3 行政区別人口増加率

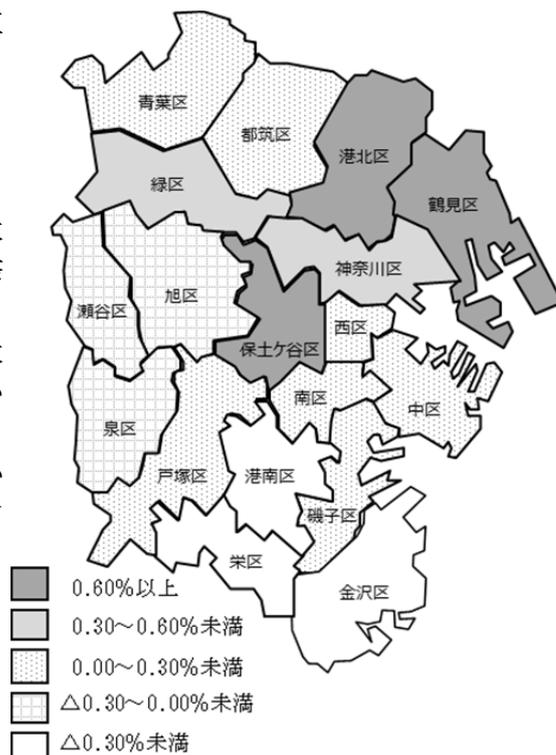


図1-4 行政区別人口動態 (平成28年中)

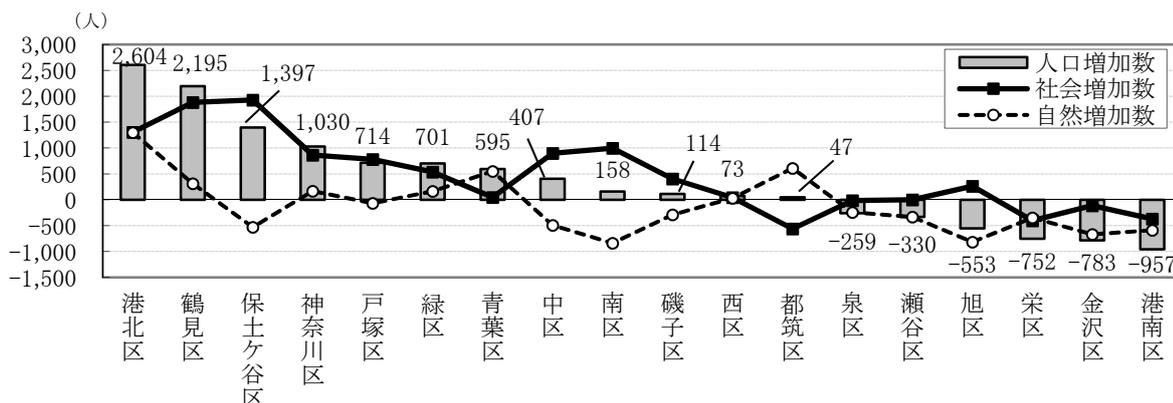


表1-2 行政区別人口及び人口増減 (平成28年中)

行政区	人口(1月1日現在)		人口増減				順位
	平成28年	平成29年	人口増加数	社会増加数	自然増加数	人口増加率(%)	
横浜市	3,724,695	3,731,096	6,401	8,485	△2,084	0.17	-
鶴見区	285,256	287,451	2,195	1,882	313	0.77	1
神奈川区	239,194	240,224	1,030	864	166	0.43	4
西区	98,573	98,646	73	43	30	0.07	10
中区	148,688	149,095	407	899	△492	0.27	6
南区	194,594	194,752	158	995	△837	0.08	9
港南区	215,476	214,519	△957	△370	△587	△0.44	17
保土ヶ谷区	205,224	206,621	1,397	1,928	△531	0.68	3
旭区	247,070	246,517	△553	263	△816	△0.22	14
磯子区	166,306	166,420	114	404	△290	0.07	10
金沢区	201,633	200,850	△783	△114	△669	△0.39	16
港北区	344,318	346,922	2,604	1,305	1,299	0.76	2
緑区	180,464	181,165	701	538	163	0.39	5
青葉区	309,904	310,499	595	46	549	0.19	8
都筑区	212,123	212,170	47	△561	608	0.02	12
戸塚区	275,282	275,996	714	782	△68	0.26	7
栄区	122,114	121,362	△752	△404	△348	△0.62	18
泉区	153,949	153,690	△259	△16	△243	△0.17	13
瀬谷区	124,527	124,197	△330	1	△331	△0.27	15

### (3) 世帯の動き

#### ・世帯規模は縮小し単身世帯化が進む

平成29年1月1日現在における世帯数は1,661,002世帯で、前年に比べ14,654世帯(0.89%)増加しています。平成28年中の世帯数の動きをみると、転入や世帯分離による増加が145,241世帯、転出や世帯合併による減少が130,587世帯となっています。

また、1世帯当たり人員は2.25人で、前年の2.26人より世帯の規模は縮小しています。

世帯人員別の世帯数の割合は10年前と比較して、1人世帯と2人世帯が増加し、3人以上の世帯が減少しており、単身世帯化や世帯規模の縮小化が進んでいることが分かります。

[図1-5、図1-6、表1-3、統計表第1表]

図1-5 世帯数及び1世帯当たり人員の推移(昭和22年～平成29年)

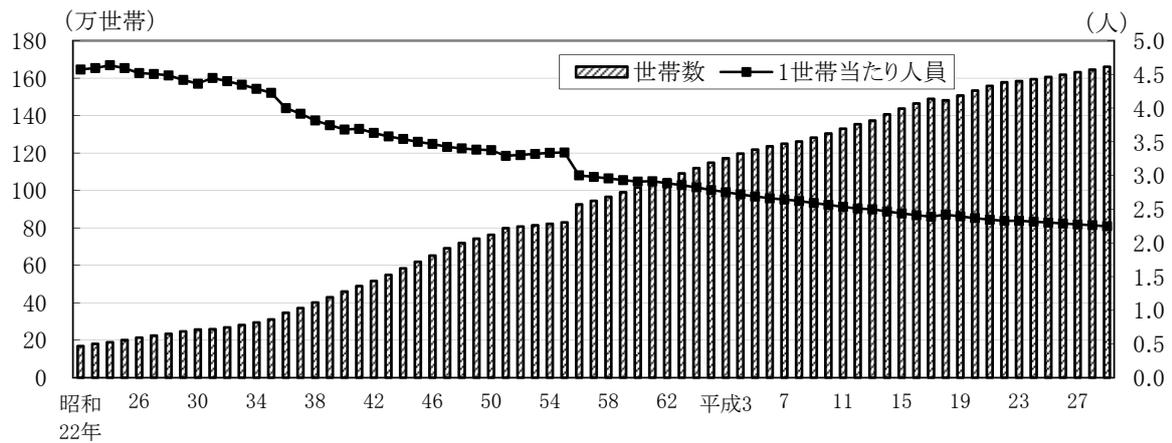
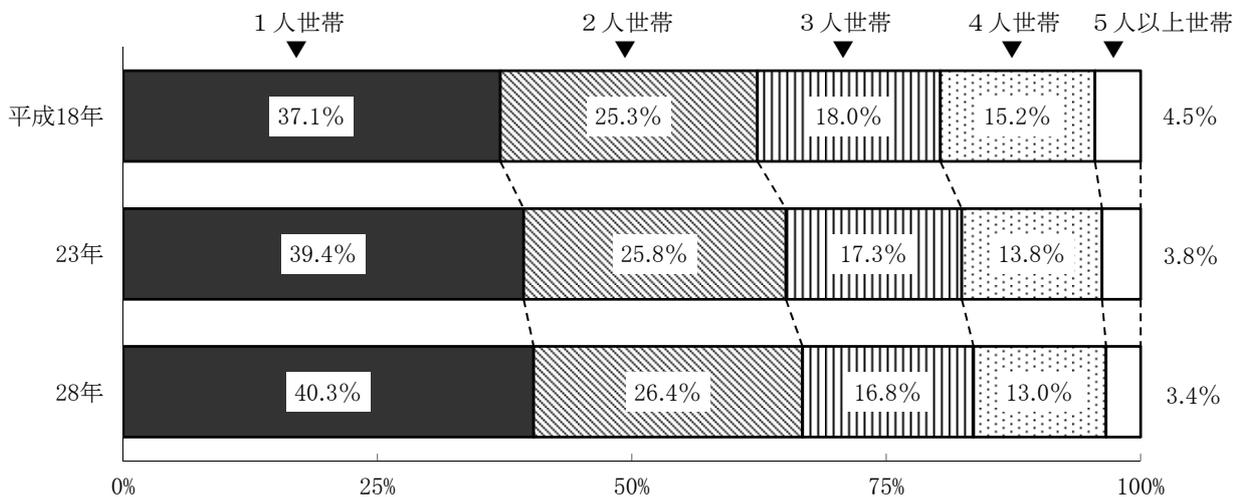


図1-6 世帯人員別世帯数の割合(平成18年、23年、28年)



注) 数値は各年9月30日現在の住民基本台帳人口を集計したものである。

・世帯数の増加数が多い鶴見区、増加率が高い保土ヶ谷区

世帯数の動きを行政区別にみると、平成28年中は全ての区で増加しています。

増加数では鶴見区が1,800世帯と最も多く、次いで港北区(1,604世帯)、神奈川区(1,478世帯)、保土ヶ谷区(1,308世帯)の順になっています。

また、増加率をみると、保土ヶ谷区(1.41%)が最も高く、次いで鶴見区(1.36%)、緑区(1.29%)、神奈川区(1.24%)の順になっています。

[図1-7、表1-3、統計表第19表]

図1-7 行政区別世帯数増加率

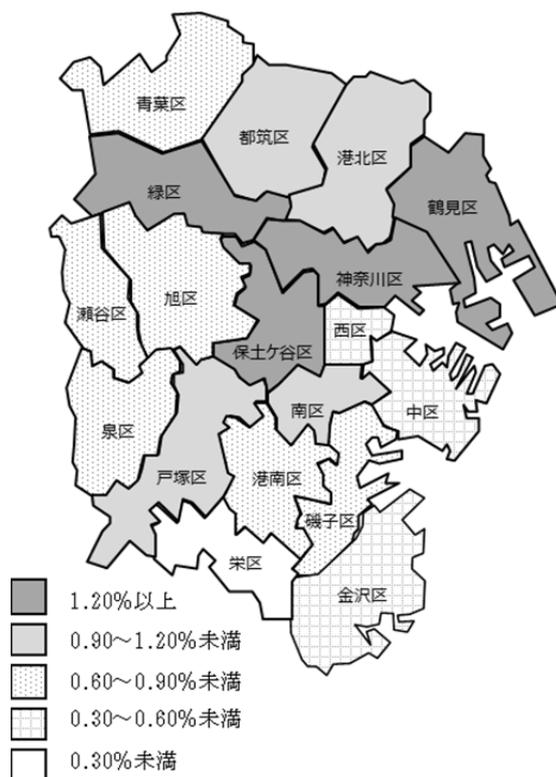


表1-3 行政区別世帯数及び世帯数の増減 (平成28年中)

行政区	世帯数 (1月1日現在)		平成28年中				
	平成28年	平成29年	転入等による増加	転出等による減少	増加数	増加率 (%)	増加率順位
横浜市	1,646,348	1,661,002	145,241	130,587	14,654	0.89	-
鶴見区	132,732	134,532	13,468	11,668	1,800	1.36	2
神奈川区	119,479	120,957	12,685	11,207	1,478	1.24	4
西区	51,853	52,039	6,541	6,355	186	0.36	17
中区	79,096	79,506	9,533	9,123	410	0.52	16
南区	95,479	96,335	9,871	9,015	856	0.90	8
港南区	91,051	91,598	6,135	5,588	547	0.60	14
保土ヶ谷区	92,705	94,013	8,566	7,258	1,308	1.41	1
旭区	102,886	103,547	6,565	5,904	661	0.64	12
磯子区	74,694	75,229	5,866	5,261	605	0.81	9
金沢区	86,644	87,159	6,027	5,512	515	0.59	15
港北区	163,377	164,981	16,969	15,365	1,604	0.98	6
緑区	74,629	75,592	6,057	5,094	963	1.29	3
青葉区	125,469	126,484	10,448	9,433	1,015	0.81	9
都筑区	80,601	81,361	6,674	5,914	760	0.94	7
戸塚区	113,441	114,614	8,856	7,683	1,173	1.03	5
栄区	50,954	50,971	3,632	3,615	17	0.03	18
泉区	60,793	61,240	3,960	3,513	447	0.74	11
瀬谷区	50,465	50,774	3,388	3,079	309	0.61	13

## 2 社会動態

### (1) 社会移動の状況

#### ・転入超過数は8,595人

平成28年中の社会移動数は342,680人で、27年中に比べ11,451人の減少となっています。このうち、市内（行政区間）で移動した人は69,617人で、前年に比べ4,525人の減少となっています。

一方、市外からの転入は140,829人（前年比3,206人減）、市外への転出は132,234人（同3,720人減）で、差引8,595人（同514人増）の転入超過となっています。

また、移動率（各年の1月1日現在人口に対する割合）をみると、市内移動率1.87%で前年比0.13ポイントの低下、転入率は3.78%で前年比0.10ポイントの低下、転出率は3.55%で前年比0.11ポイントの低下となっています。なお、全体の移動率は9.20%で、昭和22年以降で最も低い割合となった平成26年（9.19%）に次ぐ低さとなっています。

市外転入をみると、昭和30年代後半から急激に増加し、44年に20万人を超え、46年に最大の228,455人となりました。そして、昭和46年をピークに減少し、55年、56年に15万人台となり、その後、小さく増加と減少を繰り返し、ほぼ同じ水準で推移していましたが、平成22年からは15万人を割り、14万人前後で推移しています。また、転入超過数は、昭和45年に最大の66,374人となりました。

市外転出は、昭和48年の183,235人をピークに減少傾向となりましたが、60年から再び増加に転じ、平成5年から8年にかけては転入を上回り、昭和22年以来初めて転出超過となりました。その後は緩やかな減少傾向にあり、平成23年には再び転出超過となりましたが、24年に転入超過に転じてからは、転入超過が続いています。

〔図1-8、表1-4、統計表第3表〕

図1-8 社会動態における転入・転出・市内移動の推移（昭和22年中～平成28年中）

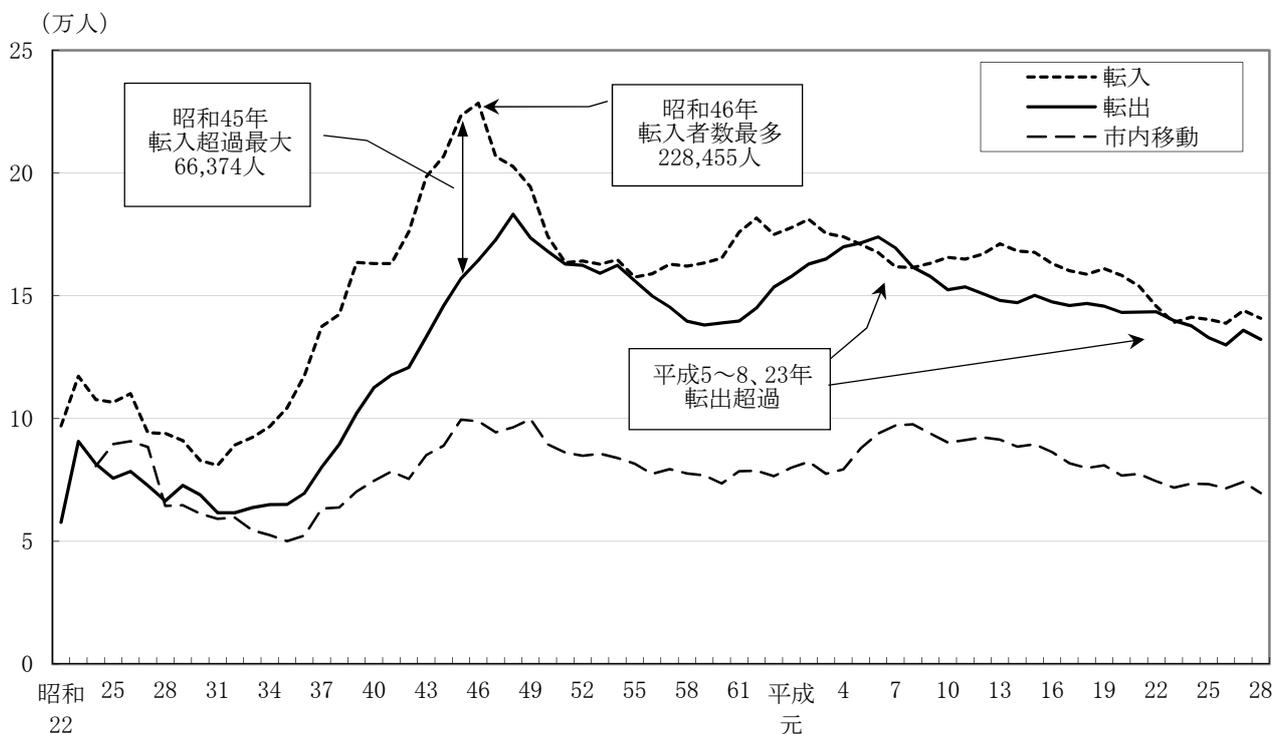


表1-4 社会移動の推移（昭和22年中～平成28年中）

年 中	社 会 移 動 数					移 動 率 (%)				
	移動総数	市 外 移 動			市内移動	移動率	市 外 移 動			市内移動率
		転入	転出	転入超過数			転入率	転出率	転入超過率	
昭和22	154,749	97,015	57,734	39,281	-	20.06	12.58	7.49	5.09	...
23	207,875	117,218	90,657	26,561	-	25.12	14.16	10.95	3.21	...
24	269,824	107,732	81,519	26,213	80,573	30.79	12.30	9.30	2.99	9.20
25	271,813	106,592	75,634	30,958	89,587	29.48	11.56	8.20	3.36	9.72
26	279,343	110,147	78,469	31,678	90,727	28.94	11.41	8.13	3.28	9.40
27	255,269	94,168	72,688	21,480	88,413	25.20	9.30	7.17	2.12	8.73
28	224,745	93,917	66,429	27,488	64,399	21.42	8.95	6.33	2.62	6.14
29	228,379	91,007	72,705	18,302	64,667	20.96	8.35	6.67	1.68	5.93
30	213,007	82,876	68,915	13,961	61,216	18.99	7.39	6.14	1.24	5.46
31	201,676	80,937	61,617	19,320	59,122	17.52	7.03	5.35	1.68	5.14
32	210,490	89,229	61,632	27,597	59,629	17.81	7.55	5.21	2.33	5.04
33	210,450	92,278	63,712	28,566	54,460	17.22	7.55	5.21	2.34	4.46
34	214,194	96,726	64,955	31,771	52,513	16.93	7.64	5.13	2.51	4.15
35	219,353	104,337	64,993	39,344	50,023	16.71	7.95	4.95	3.00	3.81
36	239,402	117,551	69,516	48,035	52,335	17.25	8.47	5.01	3.46	3.77
37	281,003	137,482	80,222	57,260	63,299	19.32	9.45	5.52	3.94	4.35
38	295,605	142,348	89,469	52,879	63,788	19.29	9.29	5.84	3.45	4.16
39	335,933	163,566	102,111	61,455	70,256	20.89	10.17	6.35	3.82	4.37
40	350,353	163,100	112,605	50,495	74,648	20.67	9.62	6.64	2.98	4.40
41	359,276	163,137	117,746	45,391	78,393	19.89	9.03	6.52	2.51	4.34
42	372,241	176,017	120,813	55,204	75,411	19.84	9.38	6.44	2.94	4.02
43	416,800	198,484	133,246	65,238	85,070	21.20	10.09	6.78	3.32	4.33
44	441,717	206,825	145,981	60,844	88,911	21.36	10.00	7.06	2.94	4.30
45	479,943	223,393	157,019	66,374	99,531	22.14	10.31	7.24	3.06	4.59
46	491,843	228,455	164,481	63,974	98,907	21.74	10.10	7.27	2.83	4.37
47	473,968	206,752	172,834	33,918	94,382	20.01	8.73	7.30	1.43	3.99
48	482,268	202,635	183,235	19,400	96,398	19.70	8.28	7.48	0.79	3.94
49	467,680	194,347	173,581	20,766	99,752	18.61	7.73	6.91	0.83	3.97
50	431,695	174,150	168,068	6,082	89,477	16.75	6.76	6.52	0.24	3.47
51	412,543	163,519	162,907	612	86,117	15.69	6.22	6.20	0.02	3.27
52	411,369	164,186	162,386	1,800	84,797	15.41	6.15	6.08	0.07	3.18
53	407,700	162,893	159,161	3,732	85,646	15.07	6.02	5.88	0.14	3.17
54	410,976	164,686	162,397	2,289	83,893	14.99	6.01	5.92	0.08	3.06
55	395,284	157,616	156,070	1,546	81,598	14.27	5.69	5.63	0.06	2.94
56	386,286	158,942	149,921	9,021	77,423	13.90	5.72	5.39	0.32	2.79
57	387,663	162,855	145,411	17,444	79,397	13.77	5.79	5.17	0.62	2.82
58	379,342	162,049	139,659	22,390	77,634	13.28	5.67	4.89	0.78	2.72
59	378,216	163,354	138,057	25,297	76,805	13.02	5.62	4.75	0.87	2.64
60	377,760	165,318	138,923	26,395	73,519	12.79	5.60	4.70	0.89	2.49
61	394,164	175,943	139,712	36,231	78,509	13.13	5.86	4.65	1.21	2.61
62	405,426	181,661	145,034	36,627	78,731	13.25	5.94	4.74	1.20	2.57
63	405,032	174,968	153,560	21,408	76,504	12.99	5.61	4.92	0.69	2.45
平成元	415,537	177,756	157,841	19,915	79,940	13.15	5.62	4.99	0.63	2.53
2	426,470	181,160	162,949	18,211	82,361	13.33	5.66	5.09	0.57	2.57
3	417,946	175,427	165,019	10,408	77,500	12.96	5.44	5.12	0.32	2.40
4	423,305	174,042	169,942	4,100	79,321	13.00	5.35	5.22	0.13	2.44
5	430,353	170,920	171,532	△ 612	87,901	13.13	5.22	5.24	△ 0.02	2.68
6	435,396	167,606	173,949	△ 6,343	93,841	13.23	5.09	5.28	△ 0.19	2.85
7	428,411	161,795	169,462	△ 7,667	97,154	12.97	4.90	5.13	△ 0.23	2.94
8	420,775	161,504	161,622	△ 118	97,649	12.72	4.88	4.88	△ 0.00	2.95

表1-4 社会移動の推移（昭和22年中～平成28年中）（続）

年 中	社 会 移 動 数					移 動 率 (%)				
	移動総数	市 外 移 動			市内移動	移動率	市 外 移 動			市内移動率
		転入	転出	転入超過数			転入率	転出率	転入超過率	
平成9	414,952	163,280	157,828	5,452	93,844	12.48	4.91	4.75	0.16	2.82
10	408,378	165,655	152,481	13,174	90,242	12.21	4.95	4.56	0.39	2.70
11	409,710	164,918	153,616	11,302	91,176	12.15	4.89	4.55	0.34	2.70
12	410,125	166,939	150,866	16,073	92,320	12.07	4.91	4.44	0.47	2.72
13	410,694	171,197	148,076	23,121	91,421	11.96	4.99	4.31	0.67	2.66
14	403,992	168,252	147,176	21,076	88,564	11.65	4.85	4.24	0.61	2.55
15	407,330	167,648	150,193	17,455	89,489	11.63	4.79	4.29	0.50	2.55
16	396,962	163,112	147,542	15,570	86,308	11.24	4.62	4.18	0.44	2.44
17	388,030	160,213	146,020	14,193	81,797	10.90	4.50	4.10	0.40	2.30
18	385,426	158,738	146,852	11,886	79,836	10.75	4.43	4.10	0.33	2.23
19	387,783	161,065	145,772	15,293	80,946	10.75	4.47	4.04	0.42	2.24
20	378,353	158,311	143,248	15,063	76,794	10.42	4.36	3.94	0.41	2.11
21	374,733	153,945	143,369	10,576	77,419	10.25	4.21	3.92	0.29	2.12
22	363,577	145,701	143,460	2,241	74,416	9.90	3.97	3.91	0.06	2.03
23	350,867	139,112	139,905	△ 793	71,850	9.51	3.77	3.79	△ 0.02	1.95
24	352,552	141,289	137,784	3,505	73,479	9.55	3.83	3.73	0.09	1.99
25	346,578	140,356	132,953	7,403	73,269	9.37	3.80	3.60	0.20	1.98
26	340,292	138,809	129,947	8,862	71,536	9.19	3.75	3.51	0.24	1.93
27	354,131	144,035	135,954	8,081	74,142	9.54	3.88	3.66	0.22	2.00
28	<b>342,680</b>	<b>140,829</b>	<b>132,234</b>	<b>8,595</b>	<b>69,617</b>	<b>9.20</b>	<b>3.78</b>	<b>3.55</b>	<b>0.23</b>	<b>1.87</b>

注1) 市内移動は転入の人数である。また、移動率の算出に用いた人口は各年1月1日現在人口である。

注2) 平成24年中、25年中、26年中の社会移動数の内訳について、国外から転入した外国人の人数を「市外移動の転入」に移行して修正している。

## (2) 市外移動

### ・東京都区部への転出超過が目立つ

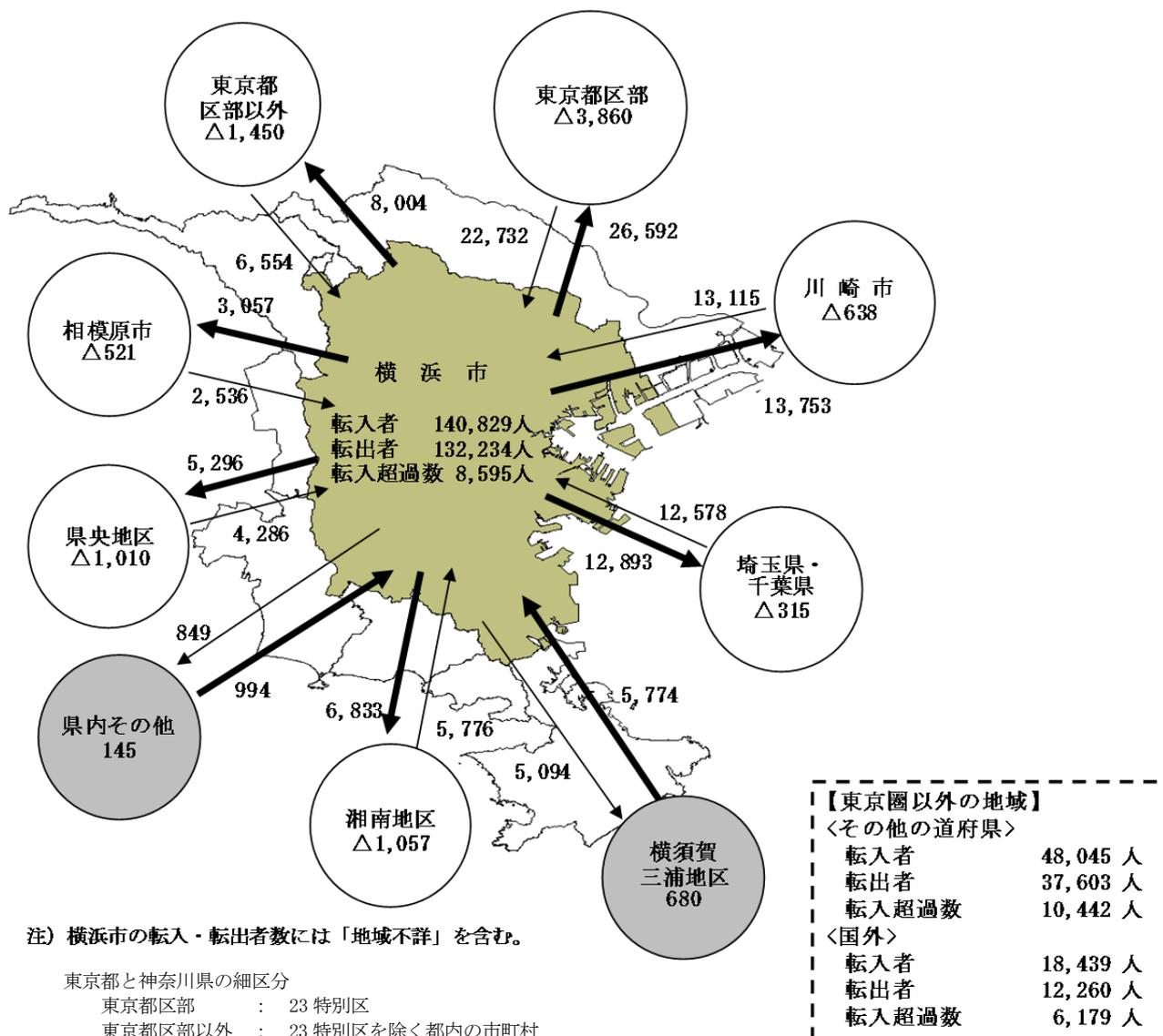
市外移動を移動前・移動後の住所地別にみると、都道府県別では転入・転出とも神奈川県、東京都、千葉県、埼玉県の順で、これら東京圏内だけで転入者の52.8%（74,345人）、転出者の62.3%（82,371人）を占めています。

横浜市の転入超過数（8,595人）を地域別にみると、東京圏内では、横須賀三浦地区（680人）、県内その他（145人）が転入超過となっていますが、それ以外の地域では、東京都区部（転入超過数マイナス3,860人）をはじめ、東京都区部以外（同マイナス1,450人）、湘南地区（同マイナス1,057人）、県央地区（同マイナス1,010人）など、転出超過となっています。この結果、東京圏内全体では8,026人の転出超過となっています。また、川崎市については、平成26年に転出超過に転じて以降、年々拡大しています。

なお、東京圏以外の道府県は10,442人の転入超過、国外は6,179人の転入超過となっています。

[図1-9、図1-10、表1-5、統計表第14表、第15表]

図1-9 東京圏内の地域別にみた転入・転出者数（平成28年中）



注) 横浜市の転入・転出者数には「地域不詳」を含む。

#### 東京都と神奈川県の細区分

- 東京都区部 : 23 特別区
- 東京都区部以外 : 23 特別区を除く都内の市町村
- 川崎市 : 川崎市（川崎区、幸区、中原区、高津区、宮前区、多摩区、麻生区）
- 相模原市 : 相模原市（緑区、中央区、南区）
- 横須賀三浦地区 : 横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、三浦郡（葉山町）
- 県央地区 : 厚木市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市、愛甲郡（愛川町、清川村）
- 湘南地区 : 平塚市、藤沢市、茅ヶ崎市、秦野市、伊勢原市、高座郡（寒川町）中郡（大磯町、二宮町）
- 県内その他 : 小田原市、南足柄市、足柄上郡（中井町、大井町、松田町、山北町、開成町）、足柄下郡（箱根町、真鶴町、湯河原町）

図1-10 東京圏内各地域の転入・転出超過数の推移（平成24年中～28年中）

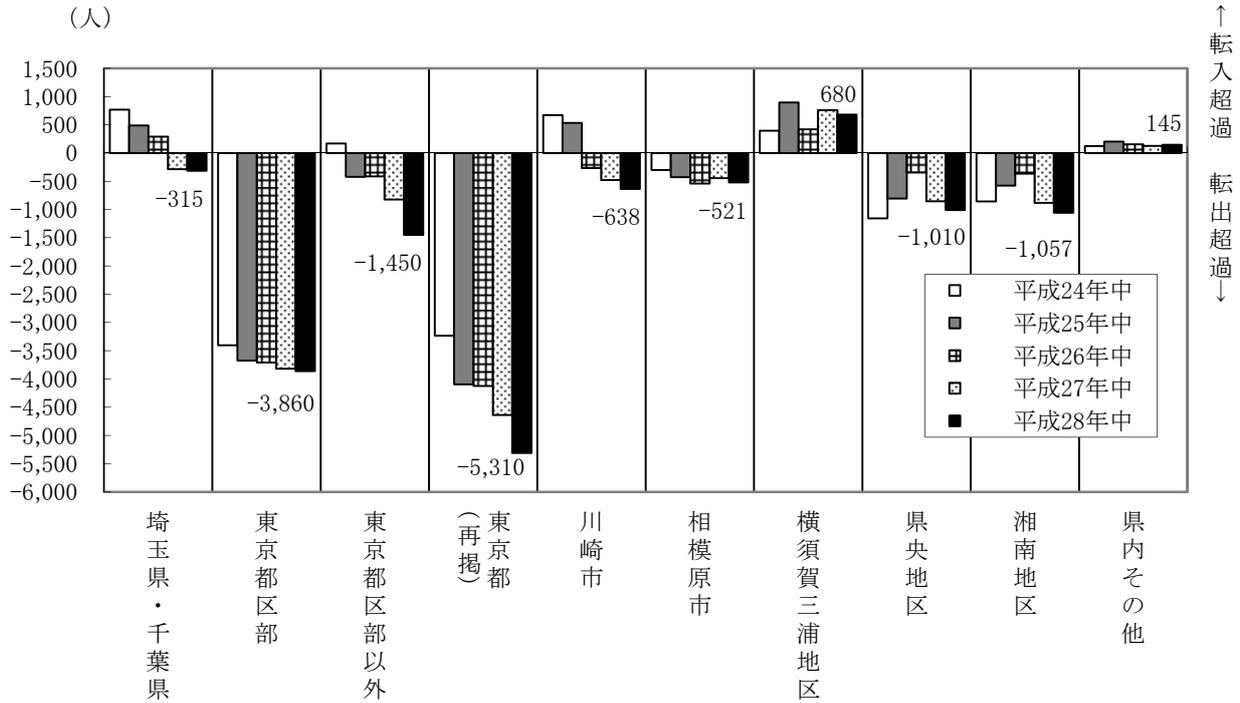


表1-5 移動前・移動後の住所地別転入・転出者数の順位（平成28年中）

都道府県		【転入超過】		県内・東京都区部		【転入超過】	
【転入】				【転入】			
1	神奈川県 32,481	1	静岡県 849	1	川崎市 13,115	1	横須賀市 855
2	東京都 29,286	2	大阪府 807	2	大田区 4,116	2	大田区 386
3	千葉県 6,461	3	北海道 650	3	横須賀市 3,417	3	小田原市 92
4	埼玉県 6,117	4	愛知県 643	4	世田谷区 2,932	4	厚木市 88
5	大阪府 4,493	5	兵庫県 630	5	藤沢市 2,697	5	三浦市 53
6	愛知県 3,918	6	栃木県 532	6	相模原市 2,536	6	南足柄市 52
7	静岡県 3,596	7	福岡県 522	7	大和市 1,752	7	板橋区 34
8	北海道 2,973	8	宮城県 487	8	品川区 1,686	8	伊勢原市 29
9	福岡県 2,789	9	新潟県 344	9	鎌倉市 1,415	9	秦野市 22
10	兵庫県 2,758	10	青森県 300	10	目黒区 1,358	10	三浦郡 8
(再掲) 東京圏 74,345							
都道府県		【転出超過】		県内・東京都区部		【転出超過】	
【転出】				【転出】			
1	神奈川県 34,882	1	東京都 5,310	1	川崎市 13,753	1	大和市 731
2	東京都 34,596	2	神奈川県 2,401	2	大田区 3,730	2	藤沢市 686
3	千葉県 6,852	3	千葉県 391	3	藤沢市 3,383	3	川崎市 638
4	埼玉県 6,041	4	沖縄県 57	4	世田谷区 3,290	4	品川区 580
5	大阪府 3,686	5	鳥取県 7	5	相模原市 3,057	5	相模原市 521
6	愛知県 3,275			6	横須賀市 2,562	6	港区 493
7	静岡県 2,747			7	大和市 2,483	7	江東区 372
8	北海道 2,323			8	品川区 2,266	8	茅ヶ崎市 361
9	福岡県 2,267			9	鎌倉市 1,563	9	世田谷区 358
10	兵庫県 2,128			10	目黒区 1,480	10	中央区 336
(再掲) 東京圏 82,371							

注) 神奈川県には、横浜市内の移動は含まない。

(3) 市内移動

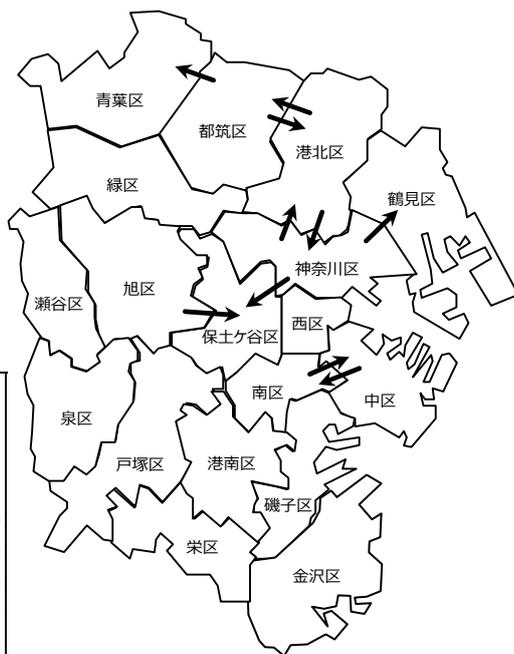
・隣接区への移動が56.1%

市内移動（区間移動）の69,617人を移動前・移動後の住所地別にみると、隣接区への移動が39,031人と全体の半数以上を占めています。行政区別に移動数をみると、図1-11の区間において移動数が多くなっています。

また、市内移動（区間移動）による転入超過数をみると、保土ヶ谷区（971人）及び緑区（791人）で多くっており、特に、図1-12の区間において差が大きくなっています。

[図1-11、図1-12、表1-6、統計表第15表]

図1-11 区間移動数（平成28年中）



転入者数(上位10区)		
	【転出側】	【転入側】
中区	⇒ 南区	1,351
港北区	⇒ 神奈川区	1,181
神奈川区	⇒ 港北区	1,130
南区	⇒ 中区	1,090
都筑区	⇒ 青葉区	1,040
港北区	⇒ 都筑区	942
神奈川区	⇒ 保土ヶ谷区	889
旭区	⇒ 保土ヶ谷区	811
神奈川区	⇒ 鶴見区	796
都筑区	⇒ 港北区	784

表1-6 移動前・移動後の住所地別市内（区間）移動者数（平成28年中）

移動前の住所	総数	移動後の住所地								
		鶴見区	神奈川区	西区	中区	南区	港南区	保土ヶ谷区	旭区	
総数	69,617	3,706	5,826	3,203	4,218	5,582	4,016	5,418	4,420	
鶴見区	3,547	-	629	129	233	268	118	243	147	
神奈川区	6,408	796	-	528	385	413	222	889	304	
西区	3,739	185	557	-	537	398	119	756	218	
中区	4,695	276	375	468	-	1,351	243	219	133	
南区	5,551	256	331	352	1,090	-	685	456	149	
港南区	4,210	131	230	106	214	698	-	179	156	
保土ヶ谷区	4,447	189	557	456	214	393	171	-	783	
旭区	3,998	157	231	165	142	164	128	811	-	
磯子区	3,774	180	225	125	420	548	593	161	155	
金沢区	2,607	109	178	104	149	255	313	111	95	
港北区	6,257	758	1,181	186	228	250	180	366	289	
緑区	2,815	100	308	61	66	59	75	135	361	
青葉区	2,852	91	207	43	73	77	65	135	138	
都筑区	4,025	121	335	129	104	67	64	140	164	
戸塚区	4,170	137	239	157	158	303	558	422	250	
栄区	2,157	93	68	59	91	189	313	94	131	
泉区	2,414	54	83	69	61	81	125	165	300	
瀬谷区	1,951	73	92	66	53	68	44	136	647	
移動前の住所	総数	転入超過数								
		鶴見区	神奈川区	西区	中区	南区	港南区	保土ヶ谷区	旭区	
総数	-	159	△ 582	△ 536	△ 477	31	△ 194	971	422	
鶴見区	△ 159	-	△ 167	△ 56	△ 43	12	△ 13	54	△ 10	
神奈川区	582	167	-	△ 29	10	82	△ 8	332	△ 73	
西区	536	56	29	-	69	46	13	300	53	
中区	477	43	△ 10	△ 69	-	261	29	5	△ 9	
南区	△ 31	△ 12	△ 82	△ 46	△ 261	-	△ 13	63	△ 15	
港南区	194	13	8	△ 13	△ 29	13	-	8	28	
保土ヶ谷区	△ 971	△ 54	△ 332	△ 300	△ 5	△ 63	△ 8	-	△ 28	
旭区	△ 422	10	△ 73	△ 53	9	15	△ 28	28	-	
磯子区	△ 29	△ 7	12	6	△ 138	△ 86	△ 18	9	54	
金沢区	187	△ 12	20	19	△ 27	△ 39	11	28	2	
港北区	786	107	51	△ 27	△ 2	△ 2	△ 35	73	73	
緑区	△ 791	△ 55	△ 72	3	-	△ 15	8	△ 7	41	
青葉区	△ 326	△ 7	64	△ 10	△ 9	△ 23	-	75	△ 35	
都筑区	714	△ 30	68	32	16	△ 45	△ 9	52	66	
戸塚区	△ 471	△ 43	△ 39	9	△ 3	△ 57	20	△ 4	46	
栄区	196	△ 17	△ 28	5	△ 7	△ 69	△ 94	32	86	
泉区	△ 199	△ 15	△ 12	5	△ 26	△ 92	△ 39	6	△ 20	
瀬谷区	△ 273	△ 19	△ 19	△ 12	△ 31	△ 45	△ 10	△ 83	17	

注) 各区間の移動者数は、移動後の住所地からみた転入者数である。

図1-12 区間移動の転入超過数（平成28年中）

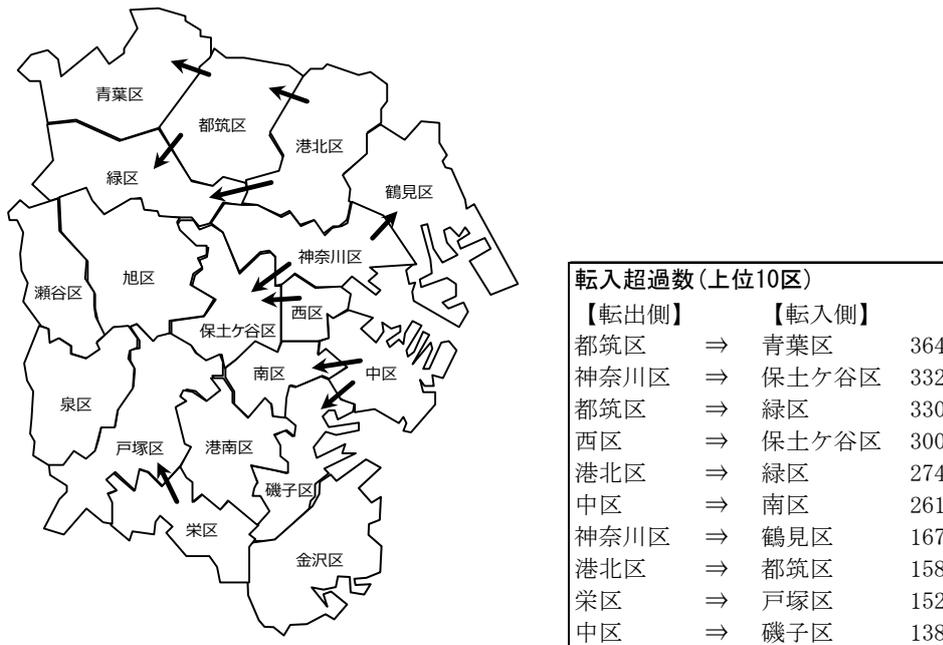


表1-6

移動後の住所地											移動前の住所地
磯子区	金沢区	港北区	緑区	青葉区	都筑区	戸塚区	栄区	泉区	瀬谷区		総数
3,803	2,420	5,471	3,606	3,178	3,311	4,641	1,961	2,613	2,224		総数
187	121	651	155	98	151	180	76	69	92		鶴見区
213	158	1,130	380	143	267	278	96	95	111		神奈川区
119	85	213	58	53	97	148	54	64	78		西区
558	176	230	66	82	88	161	98	87	84		中区
634	294	252	74	100	112	360	120	173	113		南南区
611	302	215	67	65	73	538	407	164	54		港南区
152	83	293	142	60	88	426	62	159	219		保土ヶ谷区
101	93	216	320	173	98	204	45	320	630		旭区
-	519	153	74	50	55	194	215	63	44		磯子区
501	-	167	71	56	48	178	153	88	31		金沢区
129	139	-	602	449	942	262	72	108	116		港北区
57	46	328	-	579	394	95	30	33	88		緑区
40	39	350	666	-	676	114	23	57	58		青葉区
53	40	784	724	1,040	-	84	46	66	64		都筑区
178	110	215	58	72	95	-	367	722	129		戸塚区
171	108	88	31	26	43	519	-	98	35		栄区
52	75	103	51	67	50	743	57	-	278		泉区
47	32	83	67	65	34	157	40	247	-		瀬谷区
転入超過数											移動前の住所地
磯子区	金沢区	港北区	緑区	青葉区	都筑区	戸塚区	栄区	泉区	瀬谷区		総数
29	△ 187	△ 786	791	326	△ 714	471	△ 196	199	273		総数
7	12	△ 107	55	7	30	43	△ 17	15	19		鶴見区
△ 12	△ 20	△ 51	72	△ 64	△ 68	39	28	12	19		神奈川区
△ 6	△ 19	27	△ 3	10	△ 32	△ 9	△ 5	△ 5	12		西区
138	27	2	-	9	△ 16	3	7	26	31		中区
86	39	2	15	23	45	57	△ 69	92	45		南南区
18	△ 11	35	△ 8	-	9	△ 20	94	39	10		港南区
△ 9	△ 28	△ 73	7	△ 75	△ 52	4	△ 32	△ 6	83		保土ヶ谷区
△ 54	△ 2	△ 73	△ 41	35	△ 66	△ 46	△ 86	20	△ 17		旭区
-	18	24	17	10	2	16	44	11	△ 3		磯子区
△ 18	-	28	25	17	8	68	45	13	△ 1		金沢区
△ 24	△ 28	-	274	99	158	47	△ 16	5	33		港北区
△ 17	△ 25	△ 274	-	△ 87	△ 330	37	△ 1	△ 18	21		緑区
△ 10	△ 17	△ 99	87	-	△ 364	42	△ 3	△ 10	△ 7		青葉区
△ 2	△ 8	△ 158	330	364	-	△ 11	3	16	30		都筑区
△ 16	△ 68	△ 47	△ 37	△ 42	11	-	△ 152	△ 21	△ 28		戸塚区
△ 44	△ 45	16	1	3	△ 3	152	-	41	△ 5		栄区
△ 11	△ 13	△ 5	18	10	△ 16	21	△ 41	-	31		泉区
3	1	△ 33	△ 21	7	△ 30	28	5	△ 31	-		瀬谷区

(4) 年齢別、男女別社会移動

・移動が多い20～30歳代

社会移動数を年齢別にみると、市外からの転入では「25～29歳」が28,336人（転入者の20.1%）と最も多く、次いで「20～24歳」が23,822人（同16.9%）、「30～34歳」が21,586人（同15.3%）、「35～39歳」が13,615人（同9.7%）となっており、20～30歳代で全体の約6割を占めています。

また、市外への転出及び市内移動についてもほぼ同じ傾向で、20～30歳代の社会移動が顕著であることが分かります。

平成18年中、23年中及び28年中の年齢別転入超過数をみると、各年ともに「20～24歳」が最も高く、以降「60～64歳」まで減少傾向となっています。平成28年中では、「15～19歳」、「20～24歳」、「25～29歳」及び「30～34歳」で転入超過となっており、他の年齢区分では転出超過となっています。

男女別では、市外移動、市内移動ともに男性の移動割合が高くなっています。

[表1-7、図1-13、図1-14、図1-15]

表1-7 年齢、男女別社会移動数（平成28年中）

男女、年齢	社会移動数						割合(%)			
	総移動数	市外移動			市内移動	総移動数	市外移動		市内移動	
		転入	転出	転入超過数			転入	転出		
総数	342,680	140,829	132,234	8,595	69,617	100.0	100.0	100.0	100.0	
0～14歳	36,961	14,211	14,782	△ 571	7,968	10.8	10.1	11.2	11.4	
15～19歳	10,604	5,443	2,986	2,457	2,175	3.1	3.9	2.3	3.1	
20～24歳	47,651	23,822	17,087	6,735	6,742	13.9	16.9	12.9	9.7	
25～29歳	67,085	28,336	26,528	1,808	12,221	19.6	20.1	20.1	17.6	
30～34歳	53,875	21,586	21,275	311	11,014	15.7	15.3	16.1	15.8	
35～39歳	34,891	13,615	14,059	△ 444	7,217	10.2	9.7	10.6	10.4	
40～44歳	25,521	9,771	10,291	△ 520	5,459	7.4	6.9	7.8	7.8	
45～49歳	18,591	7,291	7,362	△ 71	3,938	5.4	5.2	5.6	5.7	
50～54歳	12,450	4,803	4,824	△ 21	2,823	3.6	3.4	3.6	4.1	
55～59歳	8,686	3,218	3,523	△ 305	1,945	2.5	2.3	2.7	2.8	
60～64歳	6,665	2,221	2,750	△ 529	1,694	1.9	1.6	2.1	2.4	
65歳以上	19,700	6,512	6,767	△ 255	6,421	5.7	4.6	5.1	9.2	
男	184,721	76,354	72,496	3,858	35,871	53.9	54.2	54.8	51.5	
0～14歳	18,907	7,376	7,496	△ 120	4,035	5.5	5.2	5.7	5.8	
15～19歳	5,769	3,026	1,647	1,379	1,096	1.7	2.1	1.2	1.6	
20～24歳	25,719	12,805	9,630	3,175	3,284	7.5	9.1	7.3	4.7	
25～29歳	35,540	15,216	14,194	1,022	6,130	10.4	10.8	10.7	8.8	
30～34歳	28,537	11,435	11,401	34	5,701	8.3	8.1	8.6	8.2	
35～39歳	19,297	7,550	7,764	△ 214	3,983	5.6	5.4	5.9	5.7	
40～44歳	14,499	5,545	5,917	△ 372	3,037	4.2	3.9	4.5	4.4	
45～49歳	11,053	4,328	4,541	△ 213	2,184	3.2	3.1	3.4	3.1	
50～54歳	7,534	2,975	2,965	10	1,594	2.2	2.1	2.2	2.3	
55～59歳	5,225	2,008	2,173	△ 165	1,044	1.5	1.4	1.6	1.5	
60～64歳	4,081	1,413	1,693	△ 280	975	1.2	1.0	1.3	1.4	
65歳以上	8,560	2,677	3,075	△ 398	2,808	2.5	1.9	2.3	4.0	
女	157,959	64,475	59,738	4,737	33,746	46.1	45.8	45.2	48.5	
0～14歳	18,054	6,835	7,286	△ 451	3,933	5.3	4.9	5.5	5.6	
15～19歳	4,835	2,417	1,339	1,078	1,079	1.4	1.7	1.0	1.5	
20～24歳	21,932	11,017	7,457	3,560	3,458	6.4	7.8	5.6	5.0	
25～29歳	31,545	13,120	12,334	786	6,091	9.2	9.3	9.3	8.7	
30～34歳	25,338	10,151	9,874	277	5,313	7.4	7.2	7.5	7.6	
35～39歳	15,594	6,065	6,295	△ 230	3,234	4.6	4.3	4.8	4.6	
40～44歳	11,022	4,226	4,374	△ 148	2,422	3.2	3.0	3.3	3.5	
45～49歳	7,538	2,963	2,821	142	1,754	2.2	2.1	2.1	2.5	
50～54歳	4,916	1,828	1,859	△ 31	1,229	1.4	1.3	1.4	1.8	
55～59歳	3,461	1,210	1,350	△ 140	901	1.0	0.9	1.0	1.3	
60～64歳	2,584	808	1,057	△ 249	719	0.8	0.6	0.8	1.0	
65歳以上	11,140	3,835	3,692	143	3,613	3.3	2.7	2.8	5.2	

図1-13 年齢別社会移動数（平成28年中）

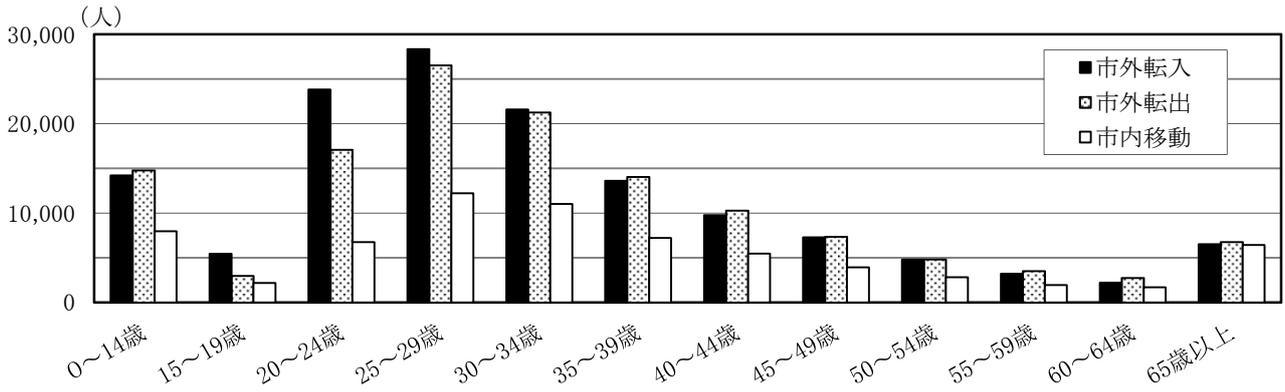


図1-14 年齢別転入超過数（平成18年中、23年中、28年中）

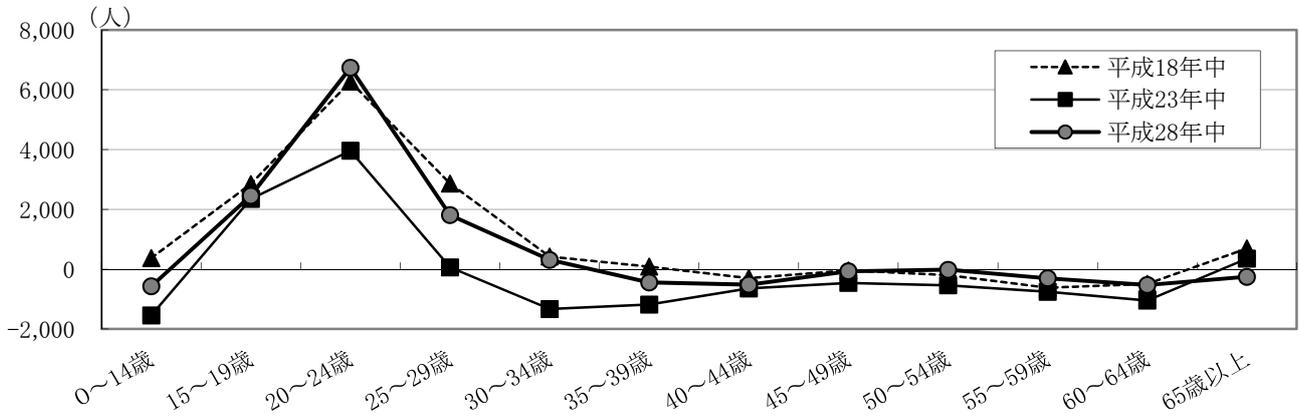
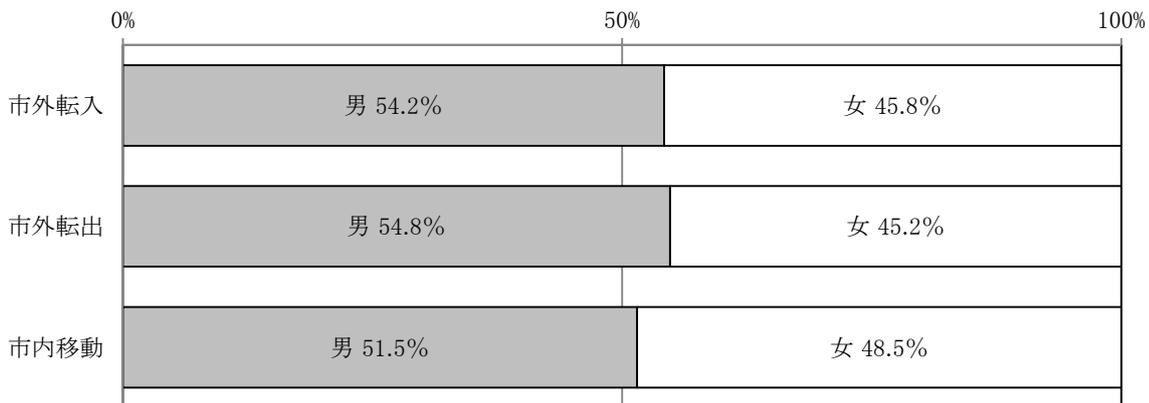


図1-15 社会移動数の男女別割合（平成28年中）



### 3 自然動態

#### ・自然増加数が昭和22年以降で初のマイナス

自然動態をみると、出生は29,749人（前年比1,179人減）、死亡は31,833人（同1,100人増）で、自然増加数はマイナス2,084人（同2,279人減）となっており、自然増加数が昭和22年以降で初のマイナスとなっています。

自然動態の推移を人口1,000人当たりの比率で見ると、出生率は終戦直後の第1次ベビーブーム後の急激な低下から昭和30年代後半になると上昇に転じ、第2次ベビーブームの昭和47年には22.62まで上昇しました。その後の出生率は緩やかな低下傾向にあり、平成13年には10.0を割り込み、28年は過去最低の7.99に低下しています。

一方、死亡率は昭和50年代から緩やかな上昇傾向にあり、平成28年は前年の8.28より0.27ポイント高い8.55となっています。

このような推移から、平成28年に昭和22年以降で死亡率が出生率を初めて上回ったことにより、自然増加率はマイナス0.56となっています。

[図1-16、表1-8、統計表第3表]

図1-16 出生率、死亡率、自然増加率の推移（昭和22年中～平成28年中）

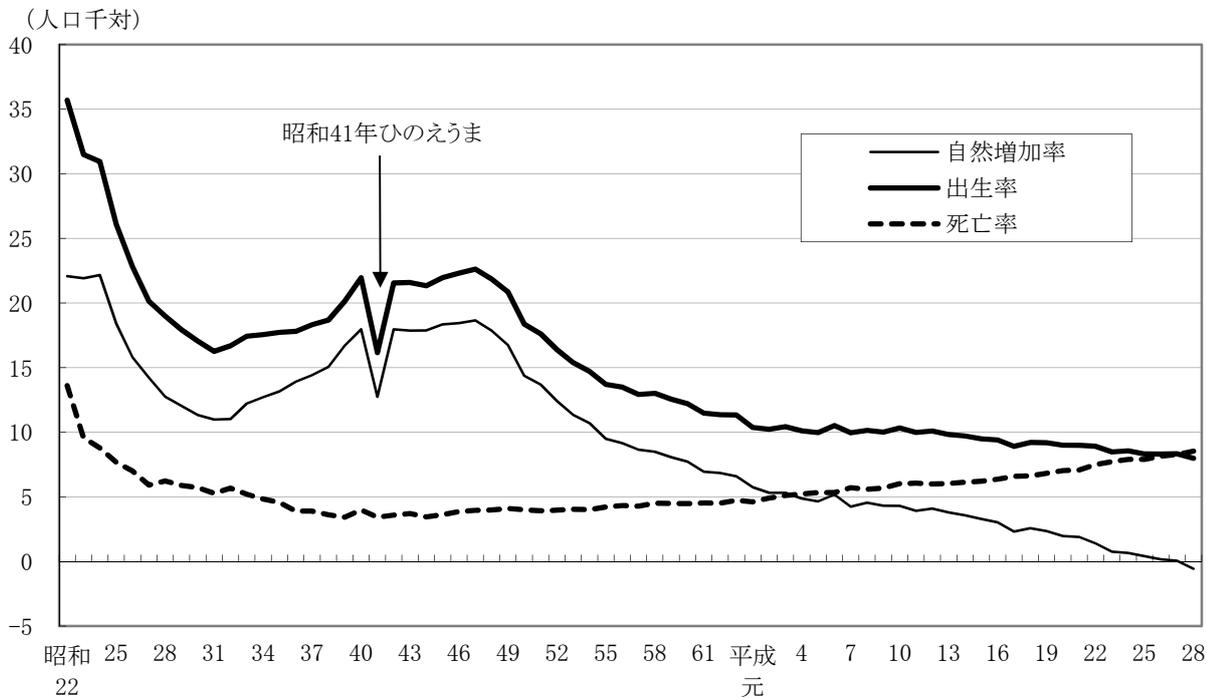


表1-8 自然動態の推移（昭和22年中～平成28年中）

年 中	自 然 動 態			比 率（人口千対）		
	自然増加数	出 生	死 亡	自然増加率	出 生 率	死 亡 率
昭和22	17,031	27,529	10,498	22.08	35.69	13.61
23	18,136	26,058	7,922	21.91	31.49	9.57
24	19,417	27,116	7,699	22.16	30.95	8.79
25	16,980	24,063	7,083	18.41	26.09	7.68
26	15,253	22,008	6,755	15.80	22.80	7.00
27	14,414	20,400	5,986	14.23	20.14	5.91
28	13,379	19,922	6,543	12.75	18.99	6.24
29	13,119	19,537	6,418	12.04	17.93	5.89
30	12,706	19,118	6,412	11.33	17.05	5.72
31	12,641	18,717	6,076	10.98	16.26	5.28
32	13,025	19,736	6,711	11.02	16.70	5.68
33	14,936	21,303	6,367	12.22	17.43	5.21
34	16,094	22,220	6,126	12.72	17.56	4.84
35	17,272	23,272	6,000	13.16	17.73	4.57
36	19,306	24,710	5,404	13.91	17.80	3.89

表 1-8 自然動態の推移 (昭和22年中～平成28年中) (続)

年 中	自 然 動 態			比 率 (人口千対)		
	自然増加数	出 生	死 亡	自然増加率	出 生 率	死 亡 率
昭和37	20,973	26,647	5,674	14.42	18.32	3.90
38	23,080	28,617	5,537	15.06	18.68	3.61
39	26,857	32,374	5,517	16.70	20.13	3.43
40	30,444	37,213	6,769	17.96	21.95	3.99
41	23,012	29,197	6,185	12.74	16.16	3.42
42	33,704	40,433	6,729	17.96	21.55	3.59
43	35,124	42,433	7,309	17.86	21.58	3.72
44	36,980	44,114	7,134	17.88	21.33	3.45
45	39,755	47,622	7,867	18.34	21.97	3.63
46	41,749	50,490	8,741	18.45	22.31	3.86
47	44,176	53,562	9,386	18.65	22.62	3.96
48	43,745	53,504	9,759	17.87	21.85	3.99
49	42,072	52,394	10,322	16.74	20.85	4.11
50	37,045	47,353	10,308	14.38	18.38	4.00
51	36,003	46,322	10,319	13.69	17.62	3.92
52	33,151	43,758	10,607	12.42	16.40	3.97
53	30,695	41,625	10,930	11.35	15.39	4.04
54	29,323	40,306	10,983	10.70	14.71	4.01
55	26,294	37,977	11,683	9.49	13.71	4.22
56	25,470	37,493	12,023	9.16	13.49	4.33
57	24,339	36,381	12,042	8.65	12.93	4.28
58	24,264	37,179	12,915	8.49	13.01	4.52
59	23,433	36,466	13,033	8.07	12.56	4.49
60	22,838	36,063	13,225	7.73	12.21	4.48
61	20,865	34,461	13,596	6.95	11.48	4.53
62	20,971	34,773	13,802	6.85	11.36	4.51
63	20,567	35,321	14,754	6.60	11.33	4.73
平成元	18,178	32,774	14,596	5.75	10.37	4.62
2	17,018	32,746	15,728	5.32	10.24	4.92
3	17,161	33,651	16,490	5.32	10.43	5.11
4	15,883	32,896	17,013	4.88	10.10	5.23
5	15,227	32,692	17,465	4.65	9.98	5.33
6	17,060	34,617	17,557	5.18	10.52	5.33
7	14,036	32,899	18,863	4.25	9.96	5.71
8	15,080	33,567	18,487	4.56	10.14	5.59
9	14,350	33,273	18,923	4.32	10.01	5.69
10	14,392	34,547	20,155	4.30	10.33	6.03
11	13,232	33,676	20,444	3.92	9.98	6.06
12	13,932	34,295	20,363	4.10	10.09	5.99
13	13,029	33,722	20,693	3.80	9.82	6.03
14	12,406	33,699	21,293	3.58	9.71	6.14
15	11,523	33,271	21,748	3.29	9.50	6.21
16	10,727	33,238	22,511	3.04	9.41	6.37
17	8,244	31,722	23,478	2.32	8.91	6.60
18	9,246	33,023	23,777	2.58	9.21	6.63
19	8,488	33,122	24,634	2.35	9.18	6.83
20	7,142	32,694	25,552	1.97	9.00	7.04
21	6,922	32,816	25,894	1.89	8.98	7.09
22	5,174	32,747	27,573	1.41	8.92	7.51
23	2,808	31,296	28,488	0.76	8.48	7.72
24	2,460	31,623	29,163	0.67	8.57	7.90
25	1,535	30,753	29,218	0.42	8.32	7.90
26	613	30,780	30,167	0.17	8.31	8.15
27	195	30,928	30,733	0.05	8.33	8.28
28	△ 2,084	29,749	31,833	△ 0.56	7.99	8.55

注) 比率に用いた人口については、各年1月1日現在人口である。

## 4 行政区の人口動態

### ・社会増加数が最も多い保土ヶ谷区

平成28年中の各区の人口動態を社会動態と自然動態に区分してみると、社会増加数がプラスとなったのは保土ヶ谷区(1,928人)、鶴見区(1,882人)、港北区(1,305人)など13区となっています。

また、自然増加数がプラスとなったのは港北区(1,299人)、都筑区(608人)、青葉区(549人)など7区となっています。

社会増加率及び自然増加率<sup>(注)</sup>で見ると、社会増加率は保土ヶ谷区が最も高く、自然増加率は港北区が最も高くなっています。

次に、市外転入・転出者数における移動前・移動後の住所地別にみると、東京圏内の地域では東京都区部が多くなっています。さらに、東京圏内の地域を行政区別にみると、川崎市との移動では鶴見区、港北区、青葉区、横須賀三浦地区との移動では金沢区、栄区、県央地区との移動では瀬谷区、旭区、湘南地区の戸塚区、泉区などが多くなっています。

東京圏外との移動割合は市全体で3割程度、国外の移動割合は、市全体で1割程度となっています。

[図1-17、表1-9、表1-10、統計表第5表、第14表、第15表]

(注) 社会増加率 = 社会増加数 ÷ 平成28年1月1日現在総人口 × 100

自然増加率 = 自然増加数 ÷ 平成28年1月1日現在総人口 × 100

表1-9 行政区別の人口動態 (平成28年中)

行政区	人口増加数	社会動態						自然動態		
		社会増加数	市外移動		市内(区間)移動		その他増減	自然増加数	出生	死亡
			転入	転出	転入	転出				
横浜市	6,401	8,485	140,829	132,234	69,617	69,527	△ 200	△ 2,084	29,749	31,833
鶴見区	2,195	1,882	14,096	12,377	3,706	3,546	3	313	2,680	2,367
神奈川区	1,030	864	11,138	9,690	5,826	6,407	△ 3	166	2,123	1,957
西区	73	43	5,290	4,612	3,203	3,735	△ 103	30	913	883
中区	407	899	8,496	6,756	4,218	4,680	△ 379	△ 492	1,106	1,598
南区	158	995	7,213	6,107	5,582	5,537	△ 156	△ 837	1,315	2,152
港南区	△ 957	△ 370	5,091	5,260	4,016	4,208	△ 9	△ 587	1,373	1,960
保土ヶ谷区	1,397	1,928	7,016	5,990	5,418	4,438	△ 78	△ 531	1,488	2,019
旭区	△ 553	263	5,522	5,700	4,420	3,989	10	△ 816	1,634	2,450
磯子区	114	404	4,955	4,528	3,803	3,771	△ 55	△ 290	1,325	1,615
金沢区	△ 783	△ 114	6,203	6,110	2,420	2,603	△ 24	△ 669	1,244	1,913
港北区	2,604	1,305	18,386	16,408	5,471	6,254	110	1,299	3,597	2,298
緑区	701	538	5,790	6,123	3,606	2,811	76	163	1,493	1,330
青葉区	595	46	13,997	14,495	3,178	2,847	213	549	2,505	1,956
都筑区	47	△ 561	8,330	8,198	3,311	4,023	19	608	1,834	1,226
戸塚区	714	782	9,065	8,812	4,641	4,166	54	△ 68	2,246	2,314
栄区	△ 752	△ 404	3,523	3,760	1,961	2,153	25	△ 348	821	1,169
泉区	△ 259	△ 16	3,652	3,903	2,613	2,410	32	△ 243	1,135	1,378
瀬谷区	△ 330	1	3,066	3,405	2,224	1,949	65	△ 331	917	1,248

図1-17 行政区別の社会増加率及び自然増加率の分布（平成28年中）

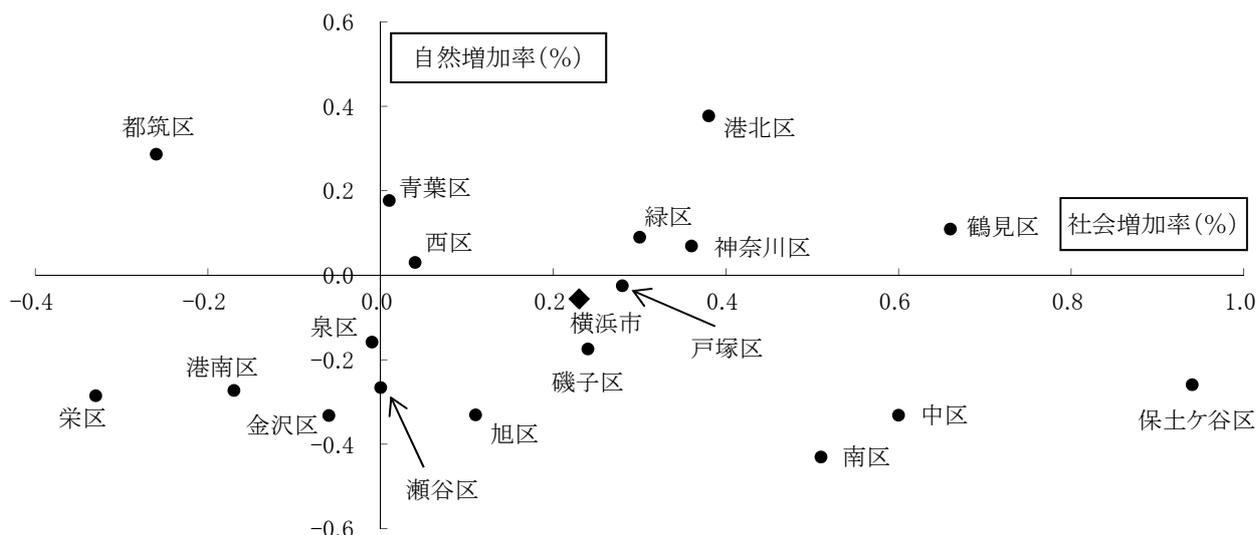


表1-10 行政区別の市外転入・転出数（平成28年中）

行政区	総数	東京圏内の地域									東京圏外	
		川崎市	相模原市	横須賀三浦地区	県央地区	湘南地区	県内その他	東京都区部	東京都区部以外	埼玉県千葉県	他の <sup>1)</sup> 都道府県	国外
横浜市	140,829	13,115	2,536	5,774	4,286	5,776	994	22,732	6,554	12,578	48,045	18,439
鶴見区	14,096	2,312	164	229	186	307	57	2,791	565	1,373	4,420	1,692
神奈川区	11,138	876	203	370	233	429	79	2,075	521	1,075	4,136	1,141
西区	5,290	338	77	212	178	206	30	1,047	223	470	1,593	916
中区	8,496	424	106	266	170	266	72	1,587	288	729	2,402	2,186
南区	7,213	435	92	434	172	272	41	1,091	298	683	2,235	1,460
港南区	5,091	286	84	437	141	262	54	674	218	470	1,974	491
保土ヶ谷区	7,016	525	148	251	286	308	56	1,083	296	690	2,517	856
旭区	5,522	423	163	158	419	336	60	604	278	527	1,858	696
磯子区	4,955	343	64	423	103	288	52	661	198	500	1,673	650
金沢区	6,203	264	67	1,080	101	243	26	673	188	492	2,218	851
港北区	18,386	2,114	262	344	316	450	124	3,951	923	1,655	6,363	1,884
緑区	5,790	570	324	84	274	182	35	734	521	536	1,936	594
青葉区	13,997	2,084	274	105	349	237	33	2,530	872	907	4,614	1,992
都筑区	8,330	923	127	94	172	168	31	1,045	359	708	3,737	966
戸塚区	9,065	569	126	489	253	767	128	1,196	333	870	3,197	1,137
栄区	3,523	220	69	562	97	387	61	369	165	267	1,061	265
泉区	3,652	188	75	149	328	454	41	337	148	341	1,164	427
瀬谷区	3,066	221	111	87	508	214	14	284	160	285	947	235
横浜市	132,234	13,753	3,057	5,094	5,296	6,833	849	26,592	8,004	12,893	37,603	12,260
鶴見区	12,377	2,382	174	292	236	346	55	2,484	654	1,472	3,334	948
神奈川区	9,690	916	203	266	245	399	60	2,241	502	1,008	3,013	837
西区	4,612	387	101	171	142	227	31	1,219	216	370	1,230	518
中区	6,756	449	119	261	140	280	36	1,619	244	657	1,791	1,160
南区	6,107	450	114	315	214	333	62	1,267	296	624	1,822	610
港南区	5,260	333	97	342	155	391	45	945	297	501	1,735	419
保土ヶ谷区	5,990	526	115	209	285	354	35	1,282	316	625	1,651	592
旭区	5,700	447	181	182	542	366	44	911	280	639	1,544	564
磯子区	4,528	271	63	342	134	307	43	842	219	514	1,312	481
金沢区	6,110	325	119	853	139	275	58	1,061	291	540	1,981	468
港北区	16,408	2,058	267	285	384	484	73	4,109	869	1,614	4,820	1,445
緑区	6,123	548	341	109	359	200	28	951	805	588	1,671	523
青葉区	14,495	2,079	467	148	495	306	54	3,202	1,505	1,117	3,677	1,445
都筑区	8,198	1,196	182	84	158	249	29	1,459	511	767	2,819	744
戸塚区	8,812	674	140	458	314	923	86	1,509	420	887	2,620	781
栄区	3,760	270	95	546	137	538	55	513	156	320	887	243
泉区	3,903	242	85	141	479	566	33	567	196	338	937	319
瀬谷区	3,405	200	194	90	738	289	22	411	227	312	759	163

注1) 「他の都道府県」には地域不詳を含む。

## 5 外国人人口の動き

### ・外国人人口が多い中区

平成28年12月31日現在の外国人人口は86,596人で、総人口の2.3%を占め、前年に比べ5,172人(6.4%)の増加となっています。

行政区別にみると、中区が15,978人と最も多く、市の外国人人口の18.5%、中区の総人口の10.7%を占めています。国籍別にみると、中国が35,590人と最も多く、次いで韓国・朝鮮(13,491人)、フィリピン(7,189人)の順で、この上位3か国で全体の約3分の2を占めています。

[図1-19、表1-12、表1-13]

図1-19 国籍別外国人人口の割合

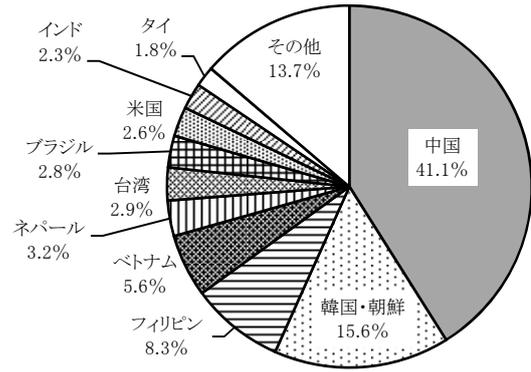


表1-12 行政区別外国人人口 (平成26年~28年)

行政区	外国人人口			増加数		増加率 (%)		各年12月31日現在	
	平成26年	平成27年	平成28年	平成27年中	平成28年中	平成27年中	平成28年中	平成28年	
								区別の割合 (%)	区別総人口に占める割合 (%) <sup>1)</sup>
横浜市	77,828	81,424	86,596	3,596	5,172	4.6	6.4	100.0	2.3
鶴見区	9,723	10,374	11,246	651	872	6.7	8.4	13.0	3.9
神奈川区	5,158	5,539	6,025	381	486	7.4	8.8	7.0	2.5
西区	3,653	3,800	3,942	147	142	4.0	3.7	4.6	4.0
中区	15,194	15,506	15,978	312	472	2.1	3.0	18.5	10.7
南区	8,031	8,327	9,102	296	775	3.7	9.3	10.5	4.7
港南区	2,080	2,123	2,228	43	105	2.1	4.9	2.6	1.0
保土ヶ谷区	4,308	4,449	4,856	141	407	3.3	9.1	5.6	2.4
旭区	2,085	2,263	2,483	178	220	8.5	9.7	2.9	1.0
磯子区	3,372	3,703	3,984	331	281	9.8	7.6	4.6	2.4
金沢区	2,214	2,279	2,469	65	190	2.9	8.3	2.9	1.2
港北区	5,394	5,591	5,785	197	194	3.7	3.5	6.7	1.7
緑区	2,733	3,035	3,188	302	153	11.1	5.0	3.7	1.8
青葉区	3,211	3,407	3,660	196	253	6.1	7.4	4.2	1.2
都筑区	2,557	2,687	2,962	130	275	5.1	10.2	3.4	1.4
戸塚区	3,188	3,361	3,597	173	236	5.4	7.0	4.2	1.3
栄区	951	949	949	△ 2	-	△ 0.2	-	1.1	0.8
泉区	2,541	2,533	2,535	△ 8	2	△ 0.3	0.1	2.9	1.6
瀬谷区	1,435	1,498	1,607	63	109	4.4	7.3	1.9	1.3

注1) 平成29年1月1日現在の推計人口に占める割合

表1-13 国籍別外国人人口 (平成26年~28年)

国籍	外国人人口			増加数		増加率 (%)		各年12月31日現在	
	平成26年	平成27年	平成28年	平成27年中	平成28年中	平成27年中	平成28年中	平成28年	
								国籍別の割合 (%)	総人口に占める割合 (%) <sup>1)</sup>
総数	77,828	81,424	86,596	3,596	5,172	4.6	6.4	100.0	2.3
中国	32,248	33,621	35,590	1,373	1,969	4.3	5.9	41.1	1.0
韓国・朝鮮	13,790	13,671	13,491	△ 119	△ 180	△ 0.9	△ 1.3	15.6	0.4
フィリピン	6,794	6,884	7,189	90	305	1.3	4.4	8.3	0.2
ベトナム	2,717	3,714	4,853	997	1,139	36.7	30.7	5.6	0.1
ネパール	1,504	2,082	2,756	578	674	38.4	32.4	3.2	0.1
台湾	2,165	2,404	2,540	239	136	11.0	5.7	2.9	0.1
ブラジル	2,307	2,291	2,463	△ 16	172	△ 0.7	7.5	2.8	0.1
米国	2,223	2,236	2,277	13	41	0.6	1.8	2.6	0.1
インド	1,945	1,960	2,018	15	58	0.8	3.0	2.3	0.1
タイ	1,503	1,504	1,559	1	55	0.1	3.7	1.8	0.0
その他	10,632	11,057	11,860	425	803	4.0	7.3	13.7	0.3

注1) 平成29年1月1日現在の推計人口に占める割合

## 6 大都市の人口動態

### ・横浜市の社会増加率は第8位、自然増加率は第10位

大都市（政令指定都市及び東京都区部）の平成28年中の人口動態をみると、人口増加率は東京都区部が1.05%と最も高く、次いで川崎市（0.98%）、福岡市（0.91%）となっており、横浜市（0.17%）は第10位となっています。また、新潟市、静岡市、浜松市、京都市、堺市、神戸市、北九州市及び熊本市の8市では人口が減少しています。

横浜市について、社会増加率と自然増加率をみると、社会増加率が0.23%、自然増加率がマイナス0.06%で、それぞれ第8位、第10位となっています。

大都市について、社会増加数と自然増加数をみると、ともにマイナスとなったのが新潟市、静岡市、浜松市、堺市、北九州市及び熊本市、自然増加数だけがマイナスとなったのが、横浜市、札幌市、千葉市、相模原市、名古屋市、京都市、大阪市、神戸市及び岡山市で、他の6都市では、社会増加数、自然増加数ともにプラスとなっています。

〔図1-18、表1-11〕

図1-18 大都市の人口増加の状況（平成28年中）

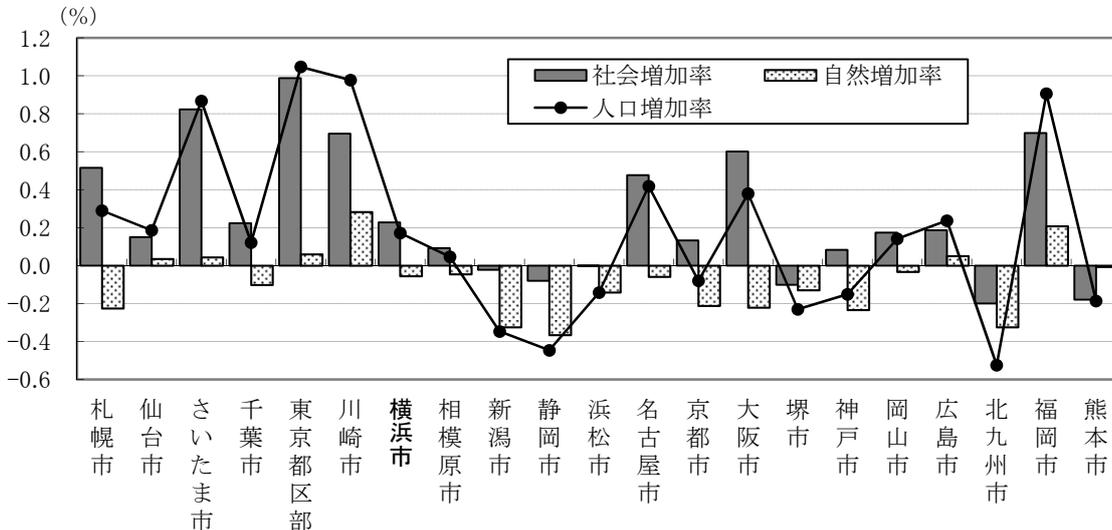


表1-11 大都市の人口動態（平成28年中）

都市名	平成28年 1月1日現在 人口	人口 増加数	平成28年中の人口動態						平成29年 1月1日現在 人口	
			社会動態			自然動態				
			社会 増加数	市外移動		その他 の増減	自然 増加数	出生		死亡
札幌市	1,953,110	5,662	10,070	68,144	58,245	171	△ 4,408	14,189	18,597	1,958,772
仙台市	1,083,049	2,014	1,630	68,020	66,090	△ 300	384	9,012	8,628	1,085,063
さいたま市	1,265,950	10,976	10,421	61,343	50,922	-	555	10,772	10,217	1,276,926
千葉市	972,126	1,183	2,176	40,162	37,941	△ 45	993	7,199	8,192	973,309
東京都区部	9,288,215	97,250	91,732	337,185	281,487	36,034	5,518	83,446	77,928	9,385,465
川崎市	1,477,136	14,441	10,274	87,445	76,224	△ 947	4,167	14,722	10,555	1,491,577
<b>横浜市</b>	<b>3,724,695</b>	<b>6,401</b>	<b>8,485</b>	<b>140,829</b>	<b>132,234</b>	<b>△ 110</b>	<b>△ 2,084</b>	<b>29,749</b>	<b>31,833</b>	<b>3,731,096</b>
相模原市	721,139	338	664	28,225	27,561	-	△ 326	5,324	5,650	721,477
新潟市	809,945	△ 2,809	△ 181	29,922	30,103	-	△ 2,628	5,962	8,590	807,136
静岡市	704,432	△ 3,143	△ 566	18,630	19,011	△ 185	△ 2,577	5,200	7,777	701,289
浜松市	797,942	△ 1,134	△ 3	21,213	21,215	△ 1	△ 1,131	6,783	7,914	796,808
名古屋市	2,297,699	9,608	10,959	100,210	88,499	△ 752	△ 1,351	20,251	21,602	2,307,307
京都市	1,475,520	△ 1,176	1,958	52,466	49,758	△ 750	△ 3,134	11,180	14,314	1,474,344
大阪市	2,693,239	10,214	16,177	188,408	168,979	△ 3,252	△ 5,963	22,889	28,852	2,703,453
堺市	838,882	△ 1,930	△ 845	25,620	26,072	△ 393	△ 1,085	6,945	8,030	836,952
神戸市	1,537,481	△ 2,320	1,274	51,252	48,912	△ 1,066	△ 3,594	12,124	15,718	1,535,161
岡山市	720,061	1,018	1,253	26,491	24,503	△ 735	△ 235	6,357	6,592	721,079
広島市	1,194,435	2,827	2,231	41,995	39,626	△ 138	596	10,681	10,085	1,197,262
北九州市	960,516	△ 5,034	△ 1,915	40,575	44,533	2,043	△ 3,119	7,732	10,851	955,482
福岡市	1,542,400	13,969	10,771	80,775	68,862	△ 1,142	3,198	14,794	11,596	1,556,369
熊本市	741,193	△ 1,380	△ 1,326	42,265	44,005	414	△ 54	6,883	6,937	739,813

注1) 横浜市以外の都市の数値については、原則、各市の公表数値による。

注2) 社会動態については、各市で取扱いが異なる場合がある。